

〈雪印育成〉

ペレニアルライグラス優良品種 **マンモスペレニアル**

(4倍体)

☆ 雪印種苗(株)札幌研究農場で育成された4倍体品種 ☆

☆ 晩生群の早に属し、草型は中間型で葉幅は広く、

葉色は濃緑、多収品種 ☆



3番草の生育状況 左：コモン(普通種)(昭和51.7.13 札研)

《寒高冷地では》

冬枯れ(雪腐病)抵抗性にすぐれ、年次による収量の変動が少なく、放牧草として安定した生産をあげる。

《暖地では》

越夏性にすぐれ、冠サビ病にも強く、短年草として高収をあげる。

天北農試成績 (昭47~50年)

乾物重 (kg/a)

品種	年次		47		48		49		50		合計	
		%		%		%		%		%		%
リベール(4N)	44.6	98	78.2	95	84.5	109	80.5	108	287.8	108		
ビートラ(4N)	45.1	100	81.9	100	77.2	100	74.4	100	278.6	100		
ヤツガネ(4N)	44.8	99	75.2	91	80.9	104	75.7	101	276.6	99		
マンモスペレ(4N)	47.1	104	77.5	94	86.1	111	77.3	103	288.0	103		

札幌研究農場成績 (昭46~48年)

生草重 (kg/a)

品種	年次		46		47		48		合計	
		%		%		%		%		%
コモン(2N)	216	91	473	90	162	68	851	85		
ビートラ(4N)	235	100	522	100	237	100	994	100		
マンモスペレ(4N)	275	117	530	101	240	101	1,045	105		

千葉研究農場成績 (昭49年秋播)

生草重 (kg/a)

品種	播草(月、日)					合計	
	I	II	III	IV	V		%
	4.23	5.21	6.16	7.9	11.5		
コモン(2N)	440	176	201	115	78	1,010	87%
キヨサト(2N)	453	186	225	123	155	1,142	99
ヤツガネ(4N)	340	314	195	135	165	1,149	100
マンモスペレ(4N)	381	290	206	133	155	1,165	101

広島県立農試成績 (昭43~44年)

乾物重 (kg/a)

品種	年次		43		44		合計	
		%		%		%		%
コモン(2N)	124.0	89%	48.0	95%	172.0	91%		
リベール(4N)	133.0	96	50.4	100	183.4	97		
ビートラ(4N)	138.0	100	50.3	100	188.3	100		
マンモスペレ(4N)	137.0	99	62.3	123	199.3	105		

寒冷地でマンモスペレを

放牧草として長期間利用

するために!

ペレニアルライグラスのなかでは、マンモスペレは冬枯れ(雪腐病)に強い品種ではあるが草種としては弱いので、栽培利用に当っては下記の点に御留意下さい。

- ①水はけの良い、肥沃な土地を選ぶこと。
- ②他草種を含めて株化を防ぐこと(できるだけ放牧型品種を混播し、短草利用をこころがける。)
- ③最終放牧(利用)~積雪まで50日は確保すること。
- ④融雪促進に努め、積雪期間を短縮すること。